

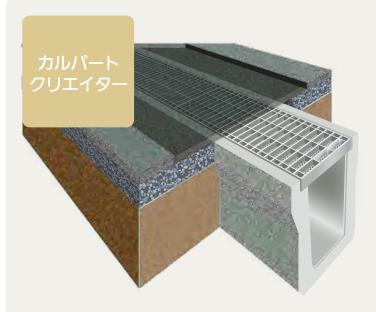
NETIS登録 No.CB-170012-A

# 経年劣化した側溝が暗渠として蘇る。

既存設備や新設工事にかかわらず、 安心・安全な側溝を短期間かつ低コストで提供する。

# Calvert & Slit Creator [##/- Profile - 9-] [##

**T-25** 対応



工事が困難な場所でも最適!

#### 最短で暗渠化を実現する工法。

JIS 3種 300A 10m当たり

注)併設側溝の場合



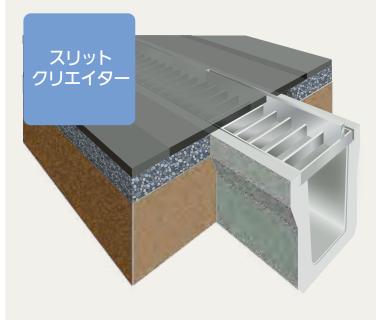
従来の側溝入れ替え工事に比べ トータルコストを約10%削減 できます。



従来の側溝入れ替え工事に比べ 工期を約1/4に短縮できます。



建設廃材を大幅に削減できます。



スリップ事故を防ぎつつ、スムーズな排水を実現!

#### 雨天時も滑りにくい横断側溝。

JIS 3種 300A 10m当たり

注)併設側溝の場合



従来の側溝入れ替え工事に比べ トータルコストを<mark>約5%削減</mark> できます。



従来の側溝入れ替え工事に比べ 工期を約1/4に短縮できます。



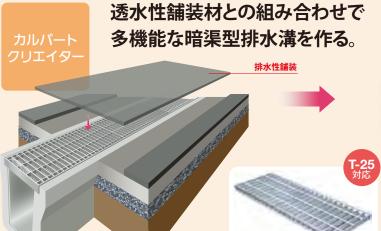
建設廃材を大幅に削減できます。





経年劣化した側溝を、既設・新設を問わず 迅速かつ低コストで提供する革新的な製品。

カルバートクリエーター、スリットクリエーター







### 従来工法よりも ここが凄い!

- ●長期の通行止め不要。
- ●特殊な工具不要。
- 廃材や掘削土大幅削減。
- ●長さ調整、カーブ対応(クイックアングル方式)
- 従来比約10%コストダウン!
- ●大掛かりな重機不要。
- ●様々な荷重条件に対応。

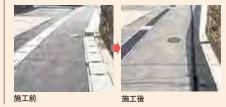


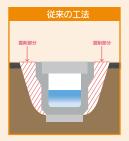
排水効率が約20倍になります。 (※溝幅300用の場合)



点検用の蓋を設置可能。





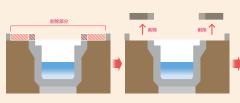


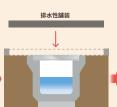
■カルバートクリエイター工法なら

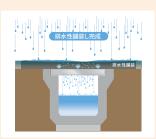
●既設側溝を利用するため、仮の排水路が必要ありません。

ハイテン鋼

●従来工法より掘削土は約80%削減できます。







カルバートクリエイター施工手順



施工前 既設蓋撤去•清掃



製品の敷設



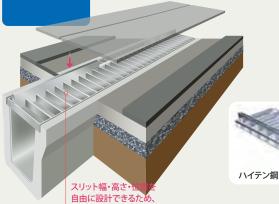
舗装材を敷く



まこに



さまざまな舗装材との組み合わせで 多機能なスリット型排水溝を作る。



必要とされる排水量の確保が容易。

アスファルトはもとよ りインターロッキング やタイル張り等も選 べます。

舗装の下部に 排水蓋が設置されているため、 騒音や盗難が発生しません。

#### グレーチング付センタースリット/サイドスリット



## 従来工法よりも ここが凄い!

- ●長期の通行止め不要。
- ●特殊な工具不要。
- ●廃材や掘削土大幅削減。
- ●長さ調整、カーブ対応 (クイックアングル方式)
- ●従来比約5%コストダウン!
- ●大掛かりな重機不要。
- ●様々な荷重条件に対応。





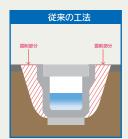


U字溝用センタースリット/サイドスリット





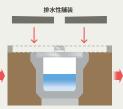


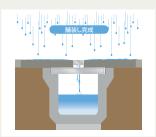


- ■スリットクリエイター工法なら
- ●既設側溝を利用するため、仮の排水路が必要ありません。
- ●従来工法より掘削土は約80%削減できます。









#### スリットクリエイター施工手順







立ち上がり部はつり



製品の敷設



舗装材を敷く



転圧



#### カーブにも対応できる?





▲ はい、 カーブも対応できます。

角度に合わせた調整部材で対応できます。 現場での微調整にも対応できます。



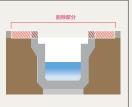




排水性アスファルト以外にも排水スリットや 表面排水もできます。グレーチング付タイプで表面排水できます。

#### 特別な機械や重機は必要?





いいえ 不要です。 使いの工具で工事できます。 側溝の切断や舗装のはつり、アンカー固定等は普段お

#### 重耐荷重に対応できる?





はい、 T-25に対応しています。

標準で道路側溝用はT-25、U字溝用はT-14 対応です。T-14以下の重耐荷重も制作可能 です。







グレーチンクか戦損している物のロンドル・ 再利用が可能です。 足など使用できない場合もございます。 チングが破損している場合や高さ不

#### カルバートクリエイター









#### スリットクリエイター











〒375-0021 群馬県藤岡市小林735番地 TEL:0274-22-1038 / FAX:0274-22-1091 www.fujioka-con.jp

代表取締役 竹市 孝和

群馬県測量設計業協会 賛助会員 群馬県建築士事務所協会 賛助会員

群馬県コンクリート製品協同組合 理事長 竹市 和義《藤岡コンクリート工業(株)専務取締役》